

# 令和2年度榛東南部こども園自己評価結果

## 1 教育・保育目標

元気な子 / 心豊かな子 / 考えられる子

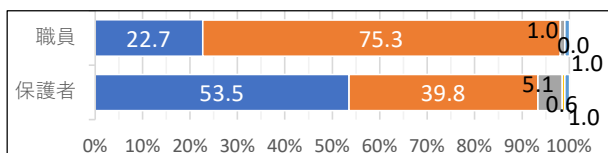
## 2 今年度の重点

- ◎一人一人の園児が認められ、安心して自己表現できる園
- ◎園児が自発的・主体的に関われる環境が整っている園
- 新型コロナウイルス感染症等に対応した園行事のあり方の検討

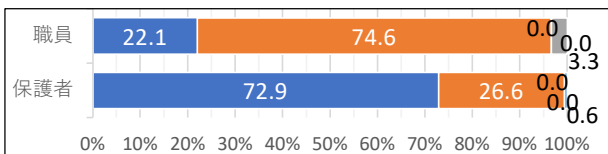
## 3 榛東南部こども園の教育・保育に関する職員自己評価結果

■ そう思う   ■ ほぼそう思う   ■ あまりそう思わない   ■ 思わない   ■ わからない

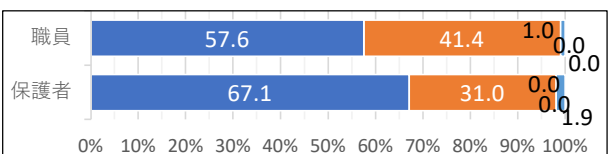
2-(1) あなたのお子さんは、喜んで園に登園していますか。



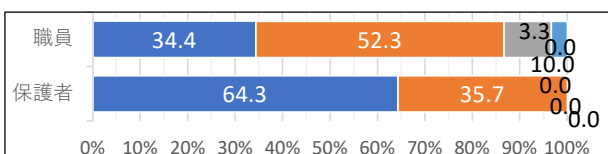
2-(2) 園では、子どもたちが友達と一緒に遊び、刺激を受けながら共に過ごす楽しさを味わう保育を行っていると思いますか。



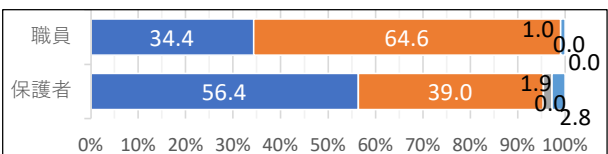
2-(3) 園では、子どもたちが遊びや集団生活に必要なきまりを知り、守ろうとする態度を育てようとしていますか。



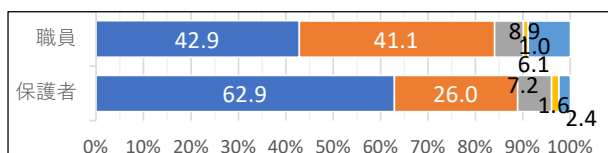
2-(4) 園では、子どもたちが様々な物事に興味関心を示し、知的好奇心や思考力、感動する心などを育てようとしていますか。



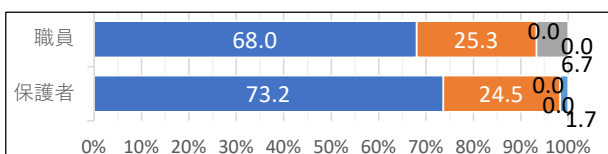
2-(5) 園では、子どもたちに思いやりの気持ちや我慢する力などを育てる保育をしていると思いますか。



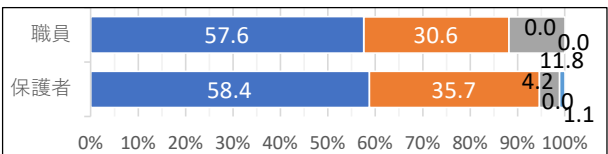
3-(3) 今年度は新型コロナの影響で小学校や地域との連携が十分に行えませんでした。新型コロナが収束したら連携の機会を多くして欲しいと思いますか。



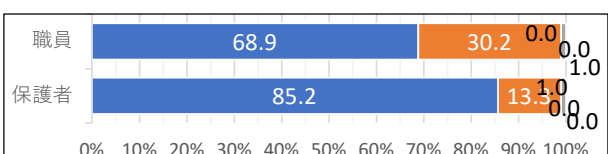
4-(1) 園は、地震や火災、不審者等の問題に対し、適切に対応しようとしていると思いますか。



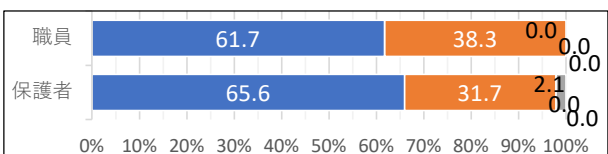
4-(2) 園は、健康管理・感染症等に関し、適切に対応していると思いますか。



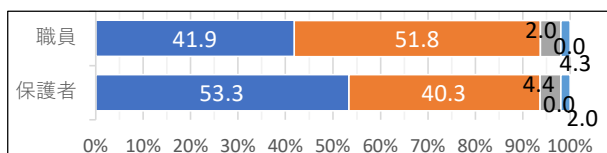
5-(1) 園では、野菜などの栽培を通して、子どもたちに食に対する興味・関心を高めようとしていますか。



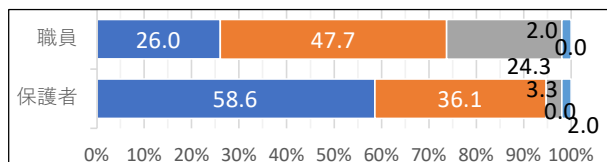
5-(2) 給食は、季節感ある献立内容だと思いますか。



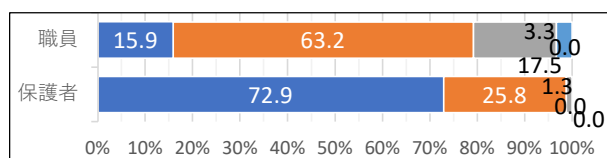
2-(6) 園では、子どもたちに自分からあいさつができるよう保育をしていると思いますか。



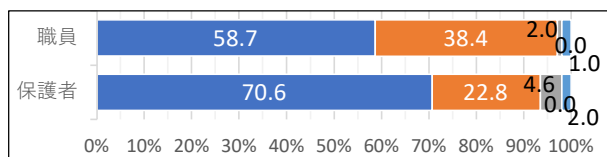
2-(7) 園では、命や自然を大切に育てる心を育てる保育をしていると思いますか。



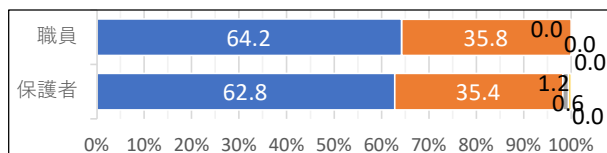
2-(8) 園では、子どもたちが進んで身体を動かし、体力が向上するような保育をしていると思いますか。



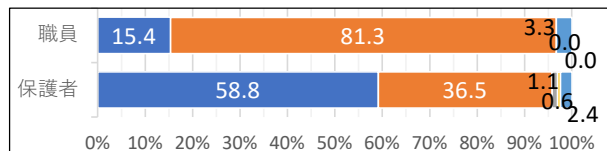
3-(1) あなたのお子さんは、園の行事に喜んで参加していると思いますか。



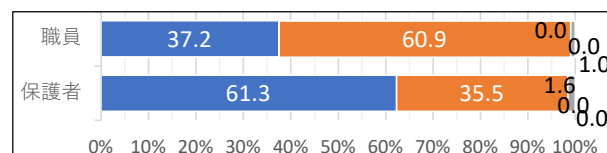
3-(2) 園行事は新型コロナウイルスの影響で縮小や削減を余儀なくされましたが、その中でも工夫して実施していたと思いますか。



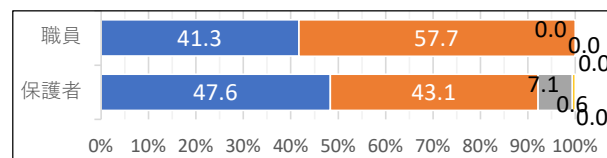
5-(3) 給食では、子どもたちが落ち着いて楽しく食事ができるように心がけていると思いますか。



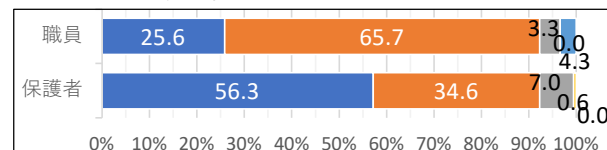
6-(1) 園や各クラスの様子などは、「園だより」や「クラスだより」、ホームページやfacebookなどを通じて、わかりやすく伝えられていると思いますか。



6-(2) 送迎時のお話や連絡帳などで、園や家庭でのお子さんの様子について情報交換がされていると思いますか。



6-(3) 困ったことや気になることがあった時に、気軽に園や担任に相談したり尋ねたりできますか。



#### 7 自由記述 (一部抜粋)

○今年度はコロナウイルスの為、保育参観などの行事が行えず、大変残念に思いました。夏祭り、運動会など工夫した内容で行うことができてもよかったと思います。来年度は保育参観を行い、園での子どもの姿を見ていただく機会が持てたらいいと思います。  
○主体的な保育ではなく、一斉保育が多く感じます。子供たちの遊びが途切れることが多々ある園に感じます。遊びの中から学ぶ事が沢山あるのに子供たちがかわいそうに思うことがありました。時間外、サービス残業が多い。環境で支障があるとすぐに対応してくれるところはよいと

○コロナで仕方がないというもありますが、1年ほぼクラス給食だったのは残念でした(少人数でホールで食べるなどしてもよかったように思います)  
秋の行事が多くてゆっくり遊ぶために減らしても良いのでは? 今年は例年と比べてゆったりじっくり遊ぶ時が多くて良かった。

## 4 自己評価結果のまとめ

### ○一人一人の園児が認められ、安心して自己表現できる園

上記の調査結果から、子どもたちは園での活動を楽しみにしており、また、充実した体験となっていることがうかがえる。一方で、まだまだ教師主導の取組が中心で、より一層主体的で子どもたちが実感できるような指導のあり方を研修していく必要があると考える。

### ○園児が自発的・主体的に関われる環境が整っている園

上記2-(3)の結果では、保護者の肯定的な回答に比べ、職員の見方は厳しい。2-(2)と同様にさらに主体的な遊びが継続的に実践できるような教育課程や環境構成を考えていく必要がある。

### ○新型コロナウイルス感染症等に対応した園行事のあり方の検討

園では、感染症対策を施しながらも、子どもたちの成長発達に必要な園行事はできるだけ実施しようと、実施時期や実施方法、保護者の参加方法など工夫しながら取り組んできた。その結果、3-(1)や3-(2)にあるように、保護者職員ともに、良好な評価を得ることができたと考える。引き続き、感染症対策を講じながらも、子どもたちに必要な行事は実施していきたいと考える。

## 5 総合評価 A'

概ね本園の教育・保育に関する取組状況は順調であるが、さらに、子どもたちの主体的な遊びを通して、幼児期に育てたい資質や能力(10の姿も含めて)を育てられるよう取り組むことを、次年度の課題としたい。